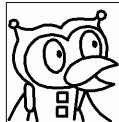




えんちゅう　てんかいす
円柱の展開図のかき方は、どうするの



側面の長方形、底面の円の順にかくといいよ。

底面の円周が示されていないときは、計算で求めて、図をかくんだよ。

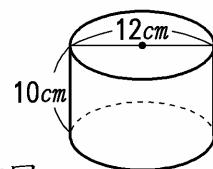
|

下の円柱で考えてみましょう。

右の円柱の展開図をかきま
しょう。

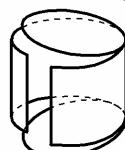
底面の円周は、約37.7cm
になっています。

見取図



右の図のように
切り開くといい
のよ。

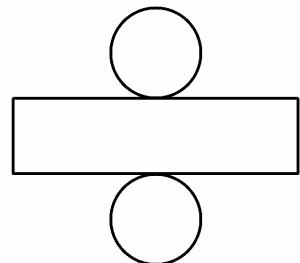
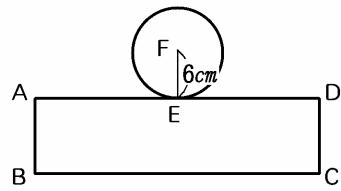
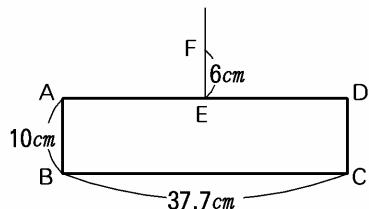
円柱の側面は、
長方形になるのよ。



2

側面の長方形と底面の円をもとにして、展開図をかきましょう。

- ・展開図の側面の横の長さは、底面の円周と等しい長さ(37.7cm)になります。
- ・展開図の側面の縦の長さは、円柱の高さと等しい長さ(10cm)になります。



[かき方]

① たて10cm、横37.7cmの長方形A B C
Dをかきます。

② 辺AD上の点Eから、辺ADに垂直な
線をひき、点Eから6cmの所を点Fとし

ます。

③ 点Fを中心にして、半径6cmの円をか
きます。

④ 辺B Cの上にも、半径6cmの円を、同
じようにかきます。

[覚えておこう] この展開図をかくとき、底面の円周が示されていないことがあります。そのときは、

「円周=直徑×3.14」で計算できます。 $12 \times 3.14 = 37.68$

図をかくときは、約37.7cmとします。